

JA 本渡五和が原料供給したチューハイ「タカラ CAN チューハイ「直搾り」日本の農園から《熊本産あまくさ晩柑》」が6月21日から新発売

宝酒造株式会社より、JA 本渡五和管内で収穫した特産のあまくさ晩柑を使ったチューハイ「タカラ CAN チューハイ「直搾り」日本の農園から《熊本産あまくさ晩柑》」が6月21日から新発売されました。同ブランドで、晩柑を使用するのも、熊本産の果実を使用するのも今回が初めて。同JAは、今回の限定販売の原料として、あまくさ晩柑15tを全量供給しました。

今回発売した「直搾り 日本の農園から《熊本産あまくさ晩柑》」は、同JA管内で今年収穫した晩柑をまるごと使用し、あまくさ晩柑ならではのさわやかな香りと甘酸っぱさが楽しめる味わいに仕上がりました。同社九州支社の渋谷尚己支社長は、「和製グレープフルーツとも呼ばれるあまくさ晩柑のさわやかな味わいがチューハイにぴったり。今回の販売で、地震で大きな被害を受けた熊本県を元気づけられたら」と話されました。同JA久保源三組合長は、「今年雪害の影響で柑橘が収量減となる中で、今回の商品が発売された。あまくさ晩柑の知名度アップ、地域の活性化につながれば」と話しました。

商品は、350ミリリットル153円（税込）で限定22,000ケース（1ケース350ミリリットル×24本）を酒屋、スーパー、コンビニエンスなどで全国販売されます。